

台風第19号に関するアンケート調査結果（中間報告）

■ アンケート中間報告の目的

現在、市では、台風第19号の経験を踏まえ、①避難情報の周知、②避難情報発令のタイミング、③避難所の運営、④避難所の確保、⑤移動の手段・経路等を大きな課題項目として、市の水害対策に係る検証を行っています。

また、検証にあたっては、市民からの幅広い意見を反映させるため、令和元年11月に実施した「台風第19号に関する市民アンケート調査」の結果分析も併せて行っております。

今回は、現時点での概要について、中間報告いたします。

1 アンケート調査の実施時期／回収時期

令和元年11月20日以降順次郵送・配布／令和元年12月25日回収締切

2 アンケート調査の種類・対象者・配布数・回収率等

① 市民アンケート

区 分	地 域・地 区	世帯数 R1. 12. 1	配 布 数 (A)	回 収 数 (B)	回 収 率 (B) / (A)
広域避難 対 象 地域・地区	北川辺地域	4,707	4,703	2,331	49.6%
	大利根地域	5,776	4,704	2,040	43.4%
	加須地域 樋遣川地区	1,159	846	369	43.6%
	大越地区	819	595	332	55.8%
	小 計	12,461	10,848	5,072	46.8%
広域避難 対象外 地域・地区	加須地域（7地区）	27,411	700	321	45.9%
	騎西地域（5地区）	7,613	500	229	45.8%
	小 計	35,024	1,200	550	45.8%
計		47,485	12,048	5,622	46.7%
無回答・無効票				5	
合 計		47,485	12,048	5,627	46.7%

※調査対象者への配布方法（世帯に配布）

広域避難対象地域・地区分は、北川辺地域は郵送、それ以外は自治会により配布

広域避難対象外地域・地区分は、対象世帯より100世帯を抽出し郵送

② 支援者アンケート

支援者分類	配 布 数	回 収 数		計	回 収 率
		広域避難 対 象	広域避難 対 象 外		
自治協力団体	895	168	335	503	56.2%
民生委員・児童委員	231	61	128	189	81.8%
老人会長	93	15	14	29	31.2%
P T A 会長	45	8	0	8	17.8%
消防団	26	11	14	25	96.2%
合 計	1,290	263	491	754	58.4%

※調査対象者への配布方法（個人に配布）

各団体の長または個々の委員宛て（自治協力団体は5人）郵送